

銃砲刀剣類所持等取締法第4条の3第2項に基づく認知症に係る指定医の診断書の提出命令に係る処分基準新旧対照表（案）

（改正部分は、下線部分である。）

旧	新
<p>処分基準</p> <p style="text-align: right;">令和2年1月10日作成</p>	<p>処分基準</p> <p style="text-align: right;">令和●年●月●日作成</p>
<p>法令名：銃砲刀剣類所持等取締法</p>	<p>法令名：銃砲刀剣類所持等取締法</p>
<p>根拠条項：第4条の3第2項</p>	<p>根拠条項：第4条の3第2項</p>
<p>処分の概要：認知症に係る指定医の診断書の提出命令</p>	<p>処分の概要：認知症に係る指定医の診断書の提出命令</p>
<p>原権者（委任先）：福岡県公安委員会</p>	<p>原権者（委任先）：福岡県公安委員会</p>
<p>法令の定め：</p> <p>銃砲刀剣類所持等取締法第4条（許可）、<u>同</u>第4条の3第2項</p> <p>銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第15条（認知機能の低下の状況を判断する基準）</p>	<p>法令の定め：</p> <p>銃砲刀剣類所持等取締法第4条（許可）、第4条の3第2項</p> <p>銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第15条（認知機能の低下の状況を判断する基準）</p>
<p>処分基準：</p> <p>銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第15条の基準に該当する場合は、認知症に係る専門医の診断書が既に提出されている場合等を除き、指定する医師の診断を受け、当該医師の診断書を提出することを命ずる。</p>	<p>処分基準：</p> <p>銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第15条の基準に該当する場合は、認知症に係る専門医の診断書が既に提出されている場合等を除き、指定する医師の診断を受け、当該医師の診断書を提出することを命ずる。</p>
<p>問合せ先：住所地若しくは法人の事業場の所在地を管轄する警察署生活安全（生活安全刑事）課又は警察本部生活保安課 092-641-4141、内 3177</p>	<p>問合せ先：住所地若しくは法人の事業場の所在地を管轄する警察署生活安全（生活安全刑事）課又は警察本部生活保安課 092-641-4141、内 3177</p>
<p>備考：</p>	<p>備考：</p>